

# 有機性廃棄物（バイオマス）の有効利用に向けた事業化支援

～『地域バイオマス利活用交付金』を活用した事業化に向けて～

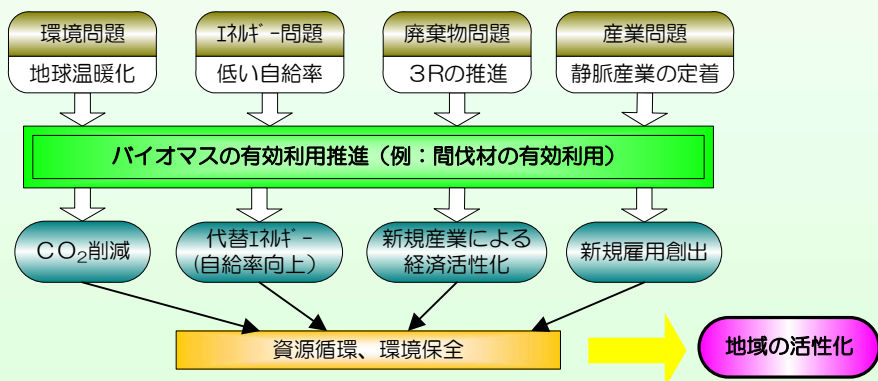
## 背景

循環型経済社会構築のための大きな施策として平成14年12月に「バイオマス・ニッポン総合戦略」が閣議決定された。バイオマスとは、生物資源(bio)の量(mass)を表す概念で「再生可能な生物由来の有機性資源で石油等の化石資源を除いたもの」である。エネルギーや製品としてバイオマスを総合的に利用することにより、持続的に発展可能な社会を実現することを目指している。

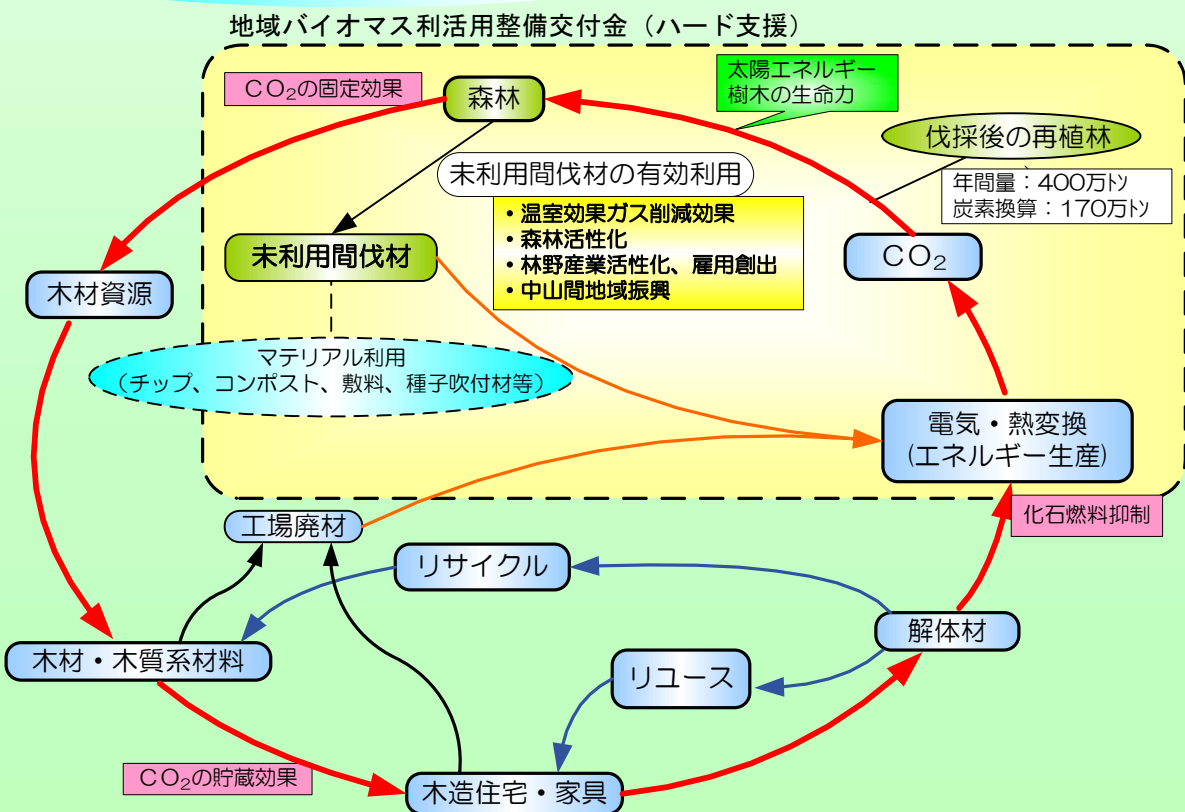
バイオマス・ニッポンの総合戦略アクションプラン <2010年度目標>

- ◎ 技術的観点  
エネルギー変換効率向上、製造製品コストの目標等
- ◎ 全国的観点  
・廃棄物系バイオマス：炭素量換算で80%以上利活用  
・未利用バイオマス：炭素量換算で25%以上利活用  
・資源作物の利活用
- ◎ 地域的観点  
バイオマスを一定割合以上利活用する市町村を300程度構築

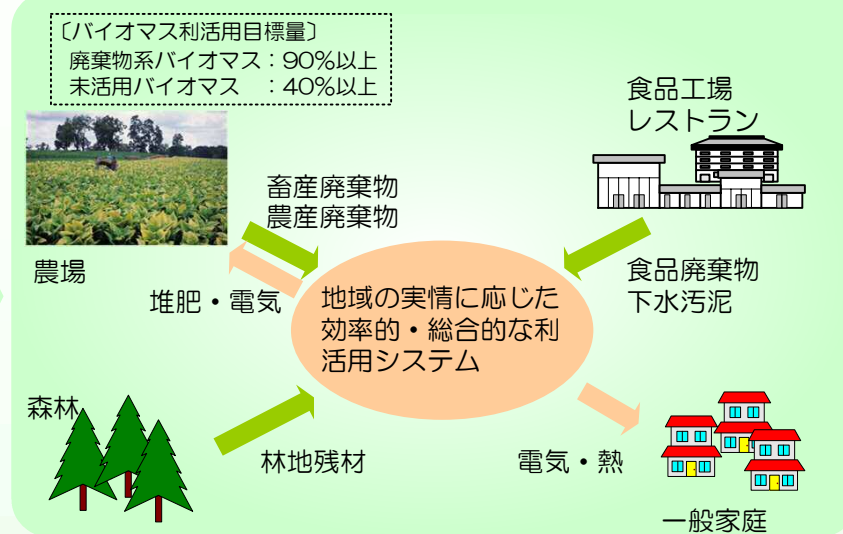
## バイオマス利用による効果



## 未利用バイオマス資源循環システムの例(木質バイオマス)



## バイオマスタウン構想



## 【地域バイオマス利活用交付金】

地域で発生・排出されるバイオマス資源を、その地域でエネルギー、材料、製品等へ変換し、可能な限り循環利用する総合的利活用システムを構築するため、バイオマスタウン構想の策定、バイオマスの変換・利用施設等の一体的な整備等、バイオマスタウンの実現に向けた地域の創意工夫を凝らした主体的な取組を支援

## バイオマスタウン構想の実現

## 《地域バイオマス利活用推進交付金（ソフト支援）》

バイオマスタウン構想の策定、バイオマスタウン構想実現のための総合的利活用システムの構築を実現

バイオマスタウン構想の策定支援

バイオマスタウン構想実現のための総合的利活用システムの構築支援

## 《バイオマス利活用整備交付金（ハード支援）》

地域の自主性に基づき、バイオマス変換施設の整備と併せて、バイオマス供給施設・利用施設等、バイオマスの円滑な利活用に関連する施設を一体的に整備することにより、総合的利活用システムを実現

地域モデルの実証

新技術等の実証

家畜排泄物利活用施設の整備

復建調査設計株式会社 環境部  
新エネ・資源循環課  
広島市東区光町2-10-11  
TEL：050-9002-1747  
FAX：082-506-1892  
担当者：遠矢・石田

## バイオマスタウン構想策定の流れ

### 《地域バイオマス利活用推進交付金（ハード支援）》

#### 地域のバイオマス量等調査

- ・地域の現状（経済的、社会的、地理的特色）
- ・地域のバイオマス賦存量の把握
- ①廃棄物系バイオマス
- ②未利用バイオマス

#### バイオマス等利活用調査

- ・バイオマス利活用状況の把握
- ・既存のバイオマス利活用施設の把握
- ・将来のバイオマス需要量の調査

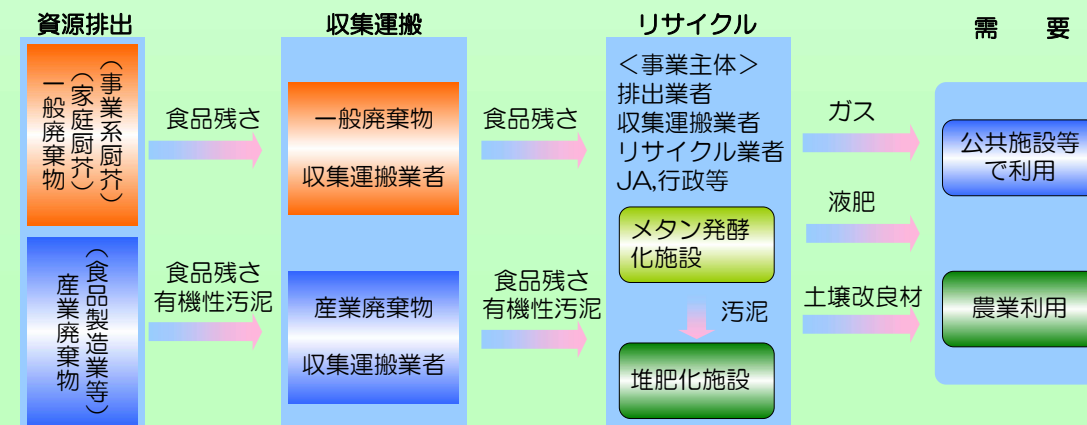
#### バイオマス利活用システム構想の策定

- ・対象地域内の需要量と要求される質の検討
- ・バイオマス変換方法及び利用方法の検討
- ・生産体制、役割分担、事業収支の検討
- ・実現に向けた工程

#### 総合評価

- ・LCA評価（経済性、環境負荷、エネルギー利用）
- ・地域活性化、雇用創出等の経済効果

## 廃棄物系バイオマスの資源循環システムの例(食品廃棄物等)



《地域バイオマス利活用整備交付金（ハード支援）》

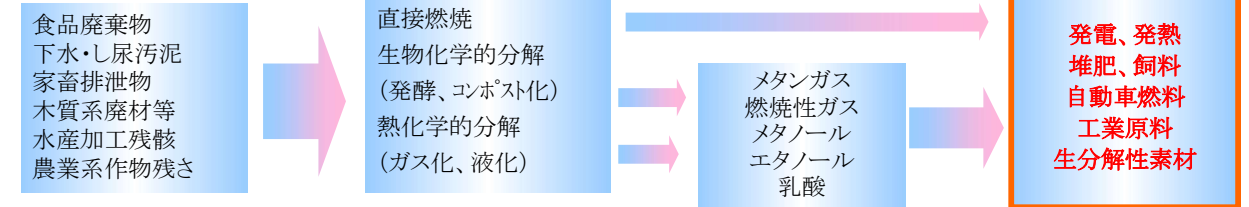
## 5. 主な事業支援制度例

施策名	支援対象者	補助率等	申請先
廃棄物処理施設整備費国庫補助	地方公共団体	1/4~1/2	環境省
バイオマス利活用フロンティア整備事業	地方公共団体	1/2以内	農水省
農村総合整備事業のうち地域資源リサイクル基盤整備	都道府県市町村	1/2以内	農水省
地域新エネルギービジョン策定等事業	地方公共団体 地方公共団体に係わる法人	定額補助	NEDO
地域新エネルギー導入促進対策事業	地方公共団体	・導入事業: 1/2又は1/3以内 ・普及啓発:定額	NEDO
地球地域温暖化防止支援事業	地方公共団体 地域コミュニティ 環境NPO	1/2又は1/3以内	NEDO

## 6. 業務実績

件名	発注者
即効型地域新生コンソーシアム研究開発事業「有機性廃棄物のメタン発酵処理技術の高度化研究」	(財)ひろしま産業振興機構 (平成14年度)
地域環境ビジネス発展促進調査研究「小売業者の地域密着性を活用した地域3Rコラボレーション活用調査」	中国経済産業局 (平成14年度)
有機性廃棄物のメタン発酵システム事業化検討	民間 (平成14年度)
広島県内未利用木材排出実態調査	東京大学生産技術研究所 (平成13年度)
備後地区での食品廃棄物の調査、評価業務	民間 (平成13年度)
平成12年度食品リサイクル先進モデル地域・グループ緊急構築事業「食品リサイクル地域モデル構築のための調査及び計画策定」	食品関連企業・環境共生研究会 (平成12年度)
リサイクルセンター事業化調査	広島県 (平成11年度)

### バイオマス資源とリサイクルの分類



### バイオマス有効利用のメリット

- ・地球温暖化防止 (CO<sub>2</sub>発生抑制)
- ・ごみの減量化
- ・生成したバイオガスにより、コージェネレーションが可能
- ・固体、液体、気体での加工ができるため保存、運搬が可能

